

公開シンポジウム

夜間中学の歴史から考える社会的マイノリティと基礎教育

—『全国夜間中学校関係史料集』刊行を受けて

2024年10月より、不二出版から『全国夜間中学校関係史料集』の刊行が始まりました。1954年の全国夜間中学校研究会結成から2023年頃までの歴史を通覧できる初の史料集です。夜間中学の設置が広がる中で、その歴史から今私たちは何を学ぶことができるでしょうか。

今回第4～15巻の刊行に伴い焦点を当てる第Ⅱ期（1971～90年）・第Ⅲ期（1991～2010年）は、多様な社会的マイノリティが夜間中学で学び始め、また夜間中学増設を求める市民運動が隆盛しました。今回は、東京と大阪の公立夜間中学の取り組みと北海道の自主夜間中学の取り組みについてご報告を頂きます。今回は摂南大学現代社会学部と共同主催とし、社会学や教育人類学の立場からコメントを頂くことで、夜間中学や識字・基礎教育保障の営みについて、幅広い視点から考えあいたいと思います。

日時 2026年1月12日（月・祝）13:00～16:00

場所 摂南大学寝屋川キャンパス 3号館 337・338 教室+Zoom（ハイブリッド開催）

内容

<司会> 樫田美雄（摂南大学現代社会学部教授）、江口怜（摂南大学現代社会学部講師）

1 「夜間中学の史的変遷—1971～2010年を中心に」

浅野慎一さん（摂南大学現代社会学部教授・学部長）

2 「東京の夜間中学での教員経験

—中国帰国者生徒との関わりと夜間中学増設及び要望活動を中心に」

関本保孝さん（元東京都夜間中学教員）

3 「大阪の夜間中学での教員経験

—在日朝鮮人生徒との関わりと「本名を呼び・名のる」実践を中心に」

由利元次郎さん（元大阪府堺市夜間中学教員）

4 「北海道における自主夜間中学の経験—市民による学びあいの場づくりを中心に」

工藤慶一さん（札幌遠友塾自主夜間中学元代表、

北海道に夜間中学校をつくる会共同代表）

参加無料・要申込

コメンテーター

谷富夫さん（大阪市立大学名誉教授、生野オモニハッキョ・スタッフ）

落合知子さん（摂南大学現代社会学部准教授、

神戸市立真陽小学校ベトナム語母語教室運営サポーター）

主催 基礎教育保障学会研究委員会、摂南大学現代社会学部

共催 全国夜間中学校研究会史料収集・保存・管理委員会



※基礎教育保障学会研究委員会公開研究会（第2回）＆『摂南社会学』特集連動研究会（第1回）として開催します。

申込方法 二次元コードか下記 URL からフォームで送信ください。原則、申し込み締め切りは3日前まで。

なお、『摂南社会学』第4号にシンポジウムの記録を掲載予定ですので、当日の録音・録画にご承諾いただきますと共に、ご配慮が必要な場合は申込時にお申し出ください。<https://forms.office.com/r/vU71t3jPWU>

問合せ yoshio.kashida@setsunan.ac.jp（樫田）／satoshi.eguchi@setsunan.ac.jp（江口）

『全国夜間中学校関係史料集』とは？

【2024 年 10 月、ついに刊行開始！】

——あってはならないが、なくてはならない学校——

戦後社会を平等で豊かなものとするために大きな役割を果たしてきた、夜間中学校。

戦後社会を平等で豊かなものとするために大きな役割を果たしてきた、夜間中学校の生きた歴史史料を順次刊行！ 全国夜間中学校研究会による 1954 年から現代にいたる大会記録、報告書、調査記録を収録した本史料集は、在日コリアン、外国人労働者、不登校者、障がい者などマイノリティの学ぶ権利を守り続けた、忘れられた現代史を伝える重要史料群である。研究会設立の 1954 年から現代までを視野に入れ、全国夜間中学校研究会 70 周年記念事業として編集、ついに刊行開始！

シリーズの構成

第Ⅰ期「成立と模索の時代・1954-1970 年」(第 1～3 巻)

第Ⅱ期「多様化と拡充の時代・1971-1990 年」(第 4～7 巻)

第Ⅲ期「グローバル化と人権の時代・1991-2010 年」(第 8～15 巻)

第Ⅳ期「法制化と新展開の時代・2011 年-現代」(第 16～22 巻)

★推薦します★

「生徒が主役」の学校づくりをめざして 岡田敏之（基礎教育保障学会会長）
教育と社会のあり方を照らし出す夜間中学校 大門正克（横浜国立大学名誉教授）
ばくと夜間中学 山田洋次（映画監督）
私自身のありようを照らし出す灯り 金時鐘（詩人）
編集・解説： 全国夜間中学校研究会史料収集・保存・管理委員会

（編集委員）浅野慎一、江口怜、葛木知行、川地亜弥子、金孝誠、草京子、黒川優子、見城慶和、澤井留里、須田登美雄、関本保孝、竹島章好、都野篤、村井達生、宗像善吉、山崎靖彦、横関理恵

体 裁： 全 22 巻・別冊 1 / A4 判 / 上製 / 各巻約 400 頁 / 総約 9600 頁

揃 予 価： 607,200 円（揃本体 552,000 円 + 税 10%）

別冊（解説）： 予価 2,200 円（本体 2,000 円 + 税 10%） ISBN978-4-8350-8830-3



史料集の情報は不二出版 HP ↑ から

不二出版